

梅ヶ谷地蔵

梅ヶ谷地蔵はおよそ千年も前につくられたといわれ、高さ約60cmの小型のお地蔵さまです。延命地蔵が真ん中に、その右に子授地蔵、左に知恵地蔵がおかれていて、たくさんの人たちがおまひりします。お地蔵さまがある石の階段の下には、きれいな水がわき出ています。

行った日



御師の活躍と黒田家の目薬

御師という人は、廣峯神社の御札を信者に配り歩いて宗教を広める役割の人です。檀那衆といわれる信者の人たちや神社におまいりにやって来た人たちのためにお祈りを行い、お守りや暦、目薬などを配っていました。黒田家に伝わる目薬が御師によって配られている様子は、司馬遼太郎が書いた『播磨物語』という本に書かれています。

行った日

etc



黒田官兵衛孝高の生涯(心光寺)

黒田官兵衛孝高は、豊臣(羽柴)秀吉が天下人となるのを助けた知恵のある武将です。織田信長、豊臣秀吉、徳川家康と、天下(=日本全国のこと)を治める将軍が移り変わる時代に、いつも深くかかわり、先見性や洞察力にあふれる確かな考えを持っていました。筑前福岡藩52万石の最初の殿さまです。心光寺は黒田家が姫路にいたころのご先祖さまをおまつりするお寺です。

行った日

etc



姫路公園競馬場

姫路競馬場は姫路公園競馬場として市民に開放されていて、幼稚園児たちが散歩を楽しんだりしています。競馬場の中央では船場川の洪水を防ぐための調節池の整備が進められています。

行った日

etc



姫路獨協大学

市などの地方自治体と私立の学校が協力して学校を設立する「公私協力方式」といわれる制度で全国で初めてできた大学です。昭和62年(1987)に上大野に設立されました。人びん学、社会学群、看護学部、医療保健学部、薬学部があります。

行った日

etc

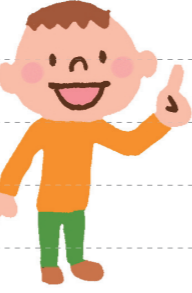



10 広峰地区

廣峯神社は黒田家の発展に大きくかかわり、心光寺は黒田家のご先祖さまをおまつりしています。この地区は黒田家にゆかりのある地区ですね。黒田官兵衛について調べてみましょう。



しら調べたこと、わかったことを書いてみよう!

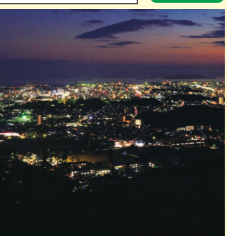


-  遺跡・史跡、歴史上の名所
-  神社・仏閣、歴史的建造物
-  歴史上の人物など
-  祭り、伝統行事
-  美術品
-  伝統芸能など
-  景勝
-  生物・花
-  町並み
-  etc その他

広嶺山からの夜景パノラマ

広嶺山の山の上からは、姫路のまちを中心にすばらしい夜景を楽しむことができます。

行った日



廣峯神社

2千年以上前の大昔、崇神天皇の時代に素戔嗚尊とその子どもの五十猛尊が白幣山につくったと伝えられています。聖武天皇の時代に、この場所を訪れた吉備真備が神さまのお告げを受けて、今の奥の院、吉備社があるところに社殿を建てました。

行った日



廣峯神社は京都の祇園社の本社

貞観11年(869)、近畿地方で伝染病が大流行しました。清和天皇が夢の中で「廣峯神社の神さまの霊を分けて京都におまつりし、お祈りなさい」というお告げを受け、さっそくおまつりすると、伝染病がおさまったといわれています。

行った日



御輿塚古墳

北平野奥垣内にある古墳です。広嶺山のふもととの台地につくられた直径15m、高さ3mの円形の古墳で、南側に入り口がある横穴式石室があります。この古墳は安土桃山時代からいろいろな本にも書かれていて、石でできた箱は「神さまの乗り物」と伝えられています。

行った日



陸上自衛隊姫路駐屯地

陸上自衛隊姫路駐屯地は、昔の陸軍第10師団をつくるとき、明治30年(1897)にできたものです。今では、第3特科隊、第3高射特科大隊などの部隊がいて、「地域と共にある」駐屯地として活動しています。

行った日

